

三条 法人会だより

もっと、いい会社であるために。

令和 5. 2. 1
10周年特集号

公益社団法人
三条法人会

三条市須頃 1-20

三条商工会議所会館 5F

TEL (0256) 35-6350

FAX (0256) 32-9335

URL

[http://www.](http://www.sanjohojinkai.or.jp/)

[sanjohojinkai.or.jp/](http://www.sanjohojinkai.or.jp/)

発行責任者

10周年記念特集号

担当委員会

公益社団法人移行10周年記念特集号



(写真提供 三条市立大学)

「三条市立大学」

三条市立大学は、県央地域初の4年制大学として2021年4月に開学しました。これからの高度ものづくりをリードし、ものづくり産業のサステナビリティに貢献できる人材「創造性豊かなテクノロジスト」の育成を目指しています。

この地域を中心とした120社超の企業のご協力により、企業の現場で中・長期の実習を行う「産学連携実習」が特長です。学生は、企業活動に関する理解を深め、実践的な技術感覚を身につけることができます。地元企業の善意による独自の給付型奨学金制度や寄附講座も複数あり、地域企業との密接な連携関係による独自の学びを提供しています。

教員の研究内容をわかりやすくご紹介する「知的ものづくりセミナー」や子ども向け科学イベントなど、大学の教育研究を地域に還元する取り組みも積極的に行っています。また、大学のカフェテリアや図書館(閲覧のみ)は、一般の方もご利用いただけます。新しい大学へ、ぜひお越しください。

 三条法人会

消費税期限内納付

推進運動実施中

公益社団法人移行10周年記念特集号 目 次

公益社団法人移行10周年を祝う(式辞、祝辞)	3～6頁
公益社団法人移行10周年記念講演会・記念式典	7頁
式典ご来賓ご芳名.....	8頁
公益社団法人移行10周年記念表彰状・感謝状並びに協力団体受彰者	9頁
記念式典・講演会(会場写真)、ゴルフ大会(結果).....	10～11頁
三条法人会の概要、組織と役員構成	12頁
財政の推移、会員の推移	13頁
役員名簿・歴代税務署長・法人会担当統括官及び担当官.....	14頁
10年のあゆみ.....	15頁
広告.....	16頁

公益社団法人移行10周年を祝う

式 辞



公益社団法人 三条法人会
会長 野崎 正 明

本日ここに、三条法人会公益社団法人移行10周年を迎えるにあたり、三条税務署長様、新潟県新潟地域振興局長様、三条市長様、関東信越税理士会三条支部長様、一般社団法人新潟県法人会連合会会長様、管内商工会議所会頭様、商工会会長様をはじめ、多数のご来賓並びに関係各位をお迎えし、公益社団法人移行10周年記念式典を挙行できますことは三条法人会を代表して誠に喜ばしく心から感謝とお礼を申し上げる次第であります。

顧みますと三条法人会は昭和62年9月26日三条税務署管内法人会連合会傘下の三条、加茂、見附、田上、栄、下田、中之島の7法人会をもって設立し、申告納税制度の推進を図り、法人としての良き経営者をめざす研修、更に地域に社会貢献する団体として発足いたしました。鈴木宗資氏を初代会長に、その後、二代田中正佐久会長、三代宮原松雄会長、四代中條耕二会長をはじめ役員のご尽力により、全国法人会総連合から東日本地区におけるモデル法人会に指定され、青年部会、女性部会の発表、会員増強への取り組みなどを通じ、三条法人会の強力な基盤を作っていただいたことに、改めて感謝の念をもつものであります。

平成22年から、法人会を更に透明性の高い、より広い視野で考える公益社団法人へ移行すべく取り組み、第五代馬場信彦会長を始め役職員のご協力により、平成24年3月21日に公益社団法人移行の認定、そして、新年度となる4月1日に公益社団法人に移行し今日ここに10周年を迎えることが出来ました。

この間、先人達の法人活動の情熱を引継ぎ「法人会の基本方針」に則り、公益法人としての使命を達成するため、税に関する研修・セミナー事業の開催、また健全な納税者団体として三条税務署様を始め関係機関様との協調のもとに納税道義の高揚、税務知

識の普及及び向上による申告納税制度の推進を図りながら、税務行政の円滑な運営に寄与することに取り組んでまいりました。

また、当法人会が参画する租税教育推進協議会とともに、三条税務署管内の小・中学校・高等学校、そして、大学で税の意義と役割を正しく理解していただくための租税教室の開催や、小学生による税の大切さと税の果たす役割について、より理解を深めてもらうことを目的にした税の絵はがきコンクールを開催するなど租税教育推進に努めてまいりました。

昨年11月16日には第15回法人会全国女性フォーラム新潟大会が盛大に開催され、三条法人会からも女性部会員の参加、また、青年部会員の協力を得て、全国の女性会員との交流が盛んに行われるなど、地域を超えた交流も盛んに行われております。

現在、新型コロナウイルスの感染拡大、ロシアのウクライナへの軍事侵攻による世界経済の混乱、円安による、石油、小麦などの輸入原材料の値上がりにより、我々中小企業を取り巻く環境は極めて厳しい状況にあります。

法人会では企業経営に役立つ研修会、税の提言活動、税を通じて地域社会に貢献する団体として、法人会の理念である「法人会は税のオピニオンリーダーとして企業の発展を支援し地域の振興に寄与し国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体である」を念頭に会員一同活動に取り組んでまいりたいと思います。

本日は、ご多忙中のところ多数のご来賓のご臨席を賜り、改めて心から感謝とお礼を申し上げますとともに、今後とも、公益社団法人三条法人会に対し一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げ、式辞とさせていただきます。

本日はありがとうございました。

式 辞

三条税務署長
栗 幅 久 雄

公益社団法人三条法人会の公益社団法人移行10周年記念式典が盛大に挙行されましたことを心からお慶び申し上げます。ご縁がありまして、この節目の年に三条税務署長としてお祝いの言葉を述べさせていただきますことを大変光栄に思っております。

野崎会長をはじめ、三条法人会の皆様には、税務行政に対しまして、日頃から深いご理解と多大なご協力を賜っており、本席をお借りしまして厚くお礼申し上げます。

三条法人会におかれましては、「税のオピニオンリーダー」として、税知識の普及や納税思想の高揚を図るための活動に熱心に取り組まれ、申告納税制度の維持・発展と税務行政の円滑な運営にとって欠くことのできない大きな役割を果たしておられます。

税に関する各種研修会をはじめ、青年部を中心とした租税教室の開催や女性部を中心とした「税に関する絵はがきコンクール」など、租税啓発活動や社会貢献活動にも積極的に取り組まれ、地域社会に根ざした幅広い活動を積極的に展開されております。

これもひとえに野崎会長をはじめ、役員の方々、そして会員の皆様方のご尽力の賜物であり、皆様の熱意ある活動に対しまして、改めて深く敬意を表する次第であります。

さて、国税庁は、「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション 税務行政の将来像2.0」を公表し、「納税者の利便性の向上」と「課税・徴収の効率化・高度化」を2本の柱としつつ、「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」に向けた構想を示すとともに、課税・徴収におけるデータ分析の活用等の取組を更に進めていくこととしています。

経済活動のICT化やグローバル化の進展に加えて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に伴い、世の中の変化するスピードが格段に速くなっております。

「納税者の利便性の向上」に関しましては、マイナンバーカードを活用したe-Taxの推進など、「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」を目指していきたいと考えております。

また、「課税・徴収の効率化・高度化」に関しましては、次世代システムの構築を行うとともに、複数の税務署の内部事務を集約処理する「内部事務のセンター化」を実施し、一層の効率化を図り、税務調査等の外部事務の充実・高度化を目指していきたいと考えております。

また、令和5年10月に始まるインボイス制度につきましては、昨年10月1日から発行事業者の登録申請の受付を開始しておりますが、制度開始とともにインボイス発行事業者となるためには、原則として、来年3月末までに登録申請を行っていただく必要があります。

このインボイス制度は、多くの事業者の皆様に影響を及ぼすものであり、事業者の皆様には制度の理解を深めていただき、それぞれの事業の実態に応じた対応や準備を進めていただくことが重要であると考えております。

インボイス制度の円滑な導入に向け、事業者の皆様には制度の理解を深めていただけるよう、法人会の皆様のご協力をいただきながら、早期の登録申請に向けた周知などに取り組んでいるところであり、引き続き、ご協力をお願いいたします。

法人会の皆様には、従来から私どもと良好な連携・協調関係を築いていただいているところであり、皆様に税務行政の良き理解者としてご尽力いただいていることは、私どもが税務行政を運営していく上で非常に大きな支えとなっており、誠に心強く感じている次第であります。

今後とも、法人会及び会員の皆様と、私どもが更なる協調関係を構築し、目まぐるしく変化する経済社会や技術環境に対して柔軟に対応し、時代に即した申告納税制度の更なる発展に取り組むことができれば幸いと考えております。

結びに当たりまして、三条法人会並びに会員の皆様の多年にわたるご功績に改めて敬意を表しますとともに、本日ご臨席の皆様のご健勝とご繁栄を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

新潟県新潟地域振興局長
星 丈 志

三条法人会の公益社団法人移行10周年を心よりお喜びし、お祝い申し上げます。本日は、このような記念すべき式典の場にお招き頂きましたことを感謝申し上げます。

三条法人会の皆様におかれましては、税に関する研修や広報の実施、租税教育の推進等により、正しい税知識の普及と納税意識の高揚に努められるとともに、法人会全体、青年部会、女性部会による地域社会貢献活動により地域の振興・発展に御尽力いただけており、税務行政、地域振興に携わる者として、県を代表し厚く御礼申し上げます。

さて、新潟県では、「新潟県行財政改革行動計画」に基づく歳

出歳入の見直しを着実に実行しつつ、新型コロナウイルス感染症への対応に万全を期すなかで、社会経済の変化を見据えた「住んでよし、訪れてよしの新潟県」を基本理念として、その実現に向けた取組を進めております。

近年、行政需要は高度化・多様化しており、今後必要な行政サービスを継続的に提供するためにも、歳出の適正化はもとより、財源としての税収の確保がますます重要となっております。

税は国・地方自治体の施策を支える歳入の基盤であり、適切に申告・納付いただくことが欠かせません。適切な申告・納付の実現には、税の良き理解者である法人会の皆様の御協力が不可欠と考えております。

今後とも税務行政の円滑な運営に、御理解、御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

終わりに、公益社団法人三条法人会の益々の御発展と、会員企業の皆様の御健勝を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

式 辞



三条市長

滝 沢 亮

本日、ここに公益社団法人三条法人会 公益社団法人移行10周年記念式典が開催されるに当たり、一言お祝いの言葉を申し上げます。

まずもって、野崎会長を始め、公益社団法人三条法人会の皆様におかれましては、日頃から三条市の税務行政の進展に多大なお力添えを賜っておりますことに、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

三条法人会の皆様におかれましては、公益社団法人としての役割を果たされる中で、お忙しい生業の中でも地域とのつながりを大切にされ、様々な事業活動を通じて、地域企業・地域社会の発展に尽力されとともに、税のオピニオンリーダーとしての提言活動を積極的に展開されておりますことに深く敬意を表します。

また、子どもたちを対象とした「租税教室」や「税に関する絵はがきコンクール」などの事業によって、税への関心、社会への参画意識を高め、地域の未来を担う人材の育成と健全な納税意識の醸成に寄与していただいております。

私ども地域行政を担う立場といたしましても、今後も法人会の皆様と連携し、税務行政の円滑な執行に努めてまいるとともに、この地域が持つさまざまなポテンシャルを生かし、魅力と活力あるまちづくりに取り組み、「選びたくなるまち三条」を実現してまいります。

三条市が魅力あるまちであり続けるために、本質的な課題を見極め、真っ向から向き合わなければならない、そうした課題意識のもとで、今年度、将来の経済ビジョンやその実現に向けた戦略及び戦術の策定に取り組み、地域産業の持続可能性を追求していくことを狙いに、産学官からなる「三条市未来経済協創タスクフォース」と、その内部に設置する組織「雇用競争力強化ワーキンググループ」を新設し、7月に立ち上げることであります。

また、昨年度、チーフ・マーケティング・オフィサーを採用し、将来的な移住、定住などにつながる三条市のシティセールスへの寄与も期待し、取り組んでまいりました「ふるさと納税」は、令和2年度の2倍を超える15億円の寄附を受け入れることができました。今年度は、三条市直営の推進体制を組織し、今年度の目標額である25億円を目指し、多方面から施策を展開しております。

これらの取組を中心に、本市のアイデンティティである「ものづくり」を時代と共に進化させ、持続可能な次世代型の「ものづくりのまち」の実現に向けて取組を進めてまいります。

時代の変化に対応していくためには、法人会様を始めとする各関係団体との連携・協調が一層大切になると考えておりますので、皆様のご協力を引き続き、お願い申し上げます。

また、税務行政を取り巻く環境も変化しており、地方税務手続のデジタル化など納税環境の整備に対応していくためにも、皆様のお力添えが不可欠であります。今後とも税務行政の良き理解者として一層のご支援とご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

結びに当たり、貴法人会が公益社団法人移行10周年を機に、ますます発展されますとともに、会員の皆様のご健勝と事業のご繁栄を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



関東信越税理士会

三条支部長 長 橋 昇

本日は、三条法人会の「公益社団法人への移行10周年記念式典」、並びに「第11回通常総会」にお招きいただき誠にありがとうございます。一言ご挨拶させていただきます。

まずもって、先程の総会におきまして全ての議事が滞りなく承認され、「野崎会長」の下、令和4年度の本格的なスタートを切られましたことを心からお喜び申し上げます。

また、公益社団法人へ移行されてから10周年の記念すべき年を迎えられまして、誠にめでたうございます。

三条法人会におかれましては、厳しい審査を経て公益社団法人へ移行されました。その後も、法人会の基本理念に沿った、税知識の普及活動を中心とした社会貢献活動を積極的に展開され、様々な活動を通じて、公益社団法人として社会的に高い信頼を得てこられました。このことに対し、深く敬意を表する次第であります。

さて、令和3年度は令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症が世界・日本はもとより、新潟県の県央地域の社会経済にも大きな影響を及ぼしました。

更に、ロシアによるウクライナ侵攻、世界的なインフレの加速によるモノ・サービスの値上げ、そして円安等と令和4年度もいろいろな面で不透明感が払拭できない状況でございます。

私ども税理士会も、明後日定期総会を開催し、令和4年度の事業

計画等が承認されれば、本格的に活動を推進していくこととしておりますが、このコロナ禍にあっても、いかに支部活動を推進していくかはなかなか難しいところがございます。

私ども税理士会としては、このコロナ禍にあっても、「企業や納税者の皆さんの身近な相談相手としての役割を果たし、変化する税理士に対するニーズに対応し、地域経済と企業の再生・活性化・発展に寄与する」という、理念の下、今後の社会情勢に鑑みながら、臨機応変・柔軟に活動していくこととしております。

ところで、私ども税理士は、現在、年間36時間研修の受講義務が課せられており、その実績が公表されています。これは、税理士はその資格の上に安閑としてはいけない。常に自己研さんに努めなさいということでもあります。社会情勢・経済情勢が大きく変化し、更にコロナ禍という状況の中で、先程申し上げた私どもの理念である「変化する税理士に対するニーズに対応する」ための知見の習得に務めなければならないということです。

いずれにいたしましても現在の厳しい社会経済情勢の中、私どもも一生懸命、皆様にお役に立てるよう努力してまいりたいと考えている次第であります。

私ども、税理士会と法人会は長い歴史の中で培われてきた信頼・協力関係がございます。令和4年度以降におきましてもこの良好な関係を更に高めて参りたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

結びにあたり、公益社団法人三条法人会及び会員企業の益々のご発展と、本日ご臨席の皆様のご健勝・ご繁栄をご祈念申し上げます。ご挨拶の言葉とさせていただきます。

本日は誠にめでたうございました。

式 辞



(一社)新潟県法人会連合会会長
会長 永塚 重松

新潟県法人会連合会の会長をしております永塚でございます。

三条法人会様には日頃より大変お世話になり、また福利厚生関連のご協力に改めて感謝申し上げます次第でございます。

記念すべき式典にあたりまして、一言お祝いの言葉を述べさせていただきます。

まずもっては、三条法人会におかれましては、公益社団法人移行10周年を迎えられましたこと、誠におめでとうございます、衷心よりお祝い申し上げます。

顧みますと、三条法人会は社団化以降、今日まで税知識の普及や納税道義の高揚、それから企業経営および地域社会の健全な発展に多大な貢献を積み重ねてこられ、当地区に確固たる基盤を築かれておられます。

平成24年4月に新公益法人制度のもと、公益性や透明性を高めるという高い志を持って公益社団法人に移行し、事業活動の更なる充実を図ってこられました。

これもひとえに、野崎会長をはじめ歴代の会長、並びに役員や会員各位のご努力と熱意、そして献身的な活動の賜物と、深く敬意を表します。

また、永年にわたり「税のオピニオンリーダーたる経営者の団体」として、正しい税知識の普及と納税意識の高揚を図るための啓発活動に熱心に取り組んでこられ、多様かつ広範な活動を積極的に展開してこられました。

加えて、法人会の重要な事業の一つである福利厚生関連の全法連「50周年キャンペーン」の趣旨を踏まえた活動

にも尽力をいただいております。

そうした中で、会員増強活動にも力を入れていただいております。現在では1600社を超える会員を擁し県内でも、新潟、長岡に次ぐ団体となっております。しかしながら、三条法人会におかれましては県内の各単位団体と同様、会員の減少傾向がコロナ禍を要因といたしまして顕著になっております。引き続き組織の充実や強化に向けまして会員の増強をお願いする所存でございます。

昨日、私は全国法人会総連合の理事会に出席してまいりました。法人会は創設以来70年以上にわたり、国の根幹ともいえる税の分野を中心としたさまざまな活動を全国的に展開して、申告納税制度の維持・発展に寄与しております。現在は41都道県に440の単位法人会が形成されております。

出席致しまして、改めて、法人会の原点を認識した次第でございます。法人会に対応すべきさまざまな課題を抱えておりますが、足元を見つめ直し法人会の趣旨を再認識する中で皆様とともに様々な事業活動に取り組んでまいりたいと考えています。

県経済は依然として不透明でかつ厳しい環境下であり、税務行政も今後のインボイス制度導入により大きな転換期を迎えることとなります。

このような状況下において、三条法人会が地域に貢献する役割は今後ますます重要となってまいります。会員の皆様にはコロナ禍の中でまだまだ制約はありますが、引き続き法人会活動の更なる充実を図り、会員相互のコミュニケーションの拡大や社会に貢献する団体として一層ご活躍されることを期待しております。

終わりにあたりまして、三条法人会並びに会員企業の益々のご発展と会員皆様のご健勝をご祈念申し上げます。とお祝いの言葉とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございます。





公益社団法人移行10周年 記念講演会・記念式典



日時 令和4年6月8日(水) 午後2時～
会場 ジオ・ワールドビップ

第1部 記念講演会(14:00～15:30)



《講師》 関西学院大学教授
特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム顧問

むら お のぶ たか
村尾 信尚 氏

《テーマ》 世界の中の日本

〈講師略歴〉

中央省庁・地方自治体勤務やNPO活動等での豊富な経験を踏まえながら、政策提言・教育研究・情報発信を行う。78年大蔵省(現財務省)入省。03年より関西学院大学教授。

06年10月～18年9月「NEWS ZERO」(日本テレビ系)メインキャスター。

第2部 通常総会(15:50～16:30)

第3部 記念式典(16:30～17:30)

1. 開会の辞
2. 物故会員黙祷
3. 式 辞
4. 表彰状・感謝状授与
5. 謝 辞
6. 来賓紹介
7. 来賓祝辞

三条税務署長

新潟県新潟地域振興局長

三条市長

関東信越税理士会三条支部支部長

(一社)新潟県法人会連合会会長

8. 祝電披露
9. 閉会の辞

栗 幅 久 雄 様

星 丈 志 様

滝 沢 亮 様

長 橋 昇 様

永 塚 重 松 様

ご来賓ご芳名

(順不同・敬称略)

〈三条税務署〉

署 長 栗 幅 久 雄
法人課税第一部門統括国税調査官
藤 田 栄
法人課税第一部門総括上席国税調査官
伊 丹 信 人

〈友誼団体〉

(一社)新潟県法人会連合会会長
永 塚 重 松
三条税務署管内税務団体協議会会長
長 橋 昇

〈県・市町村〉

新潟県新潟地域振興局長
星 丈 志
三条市長 滝 沢 亮

〈福利厚生制度協力会社〉

大同生命保険株式会社新潟支社長
穴 戸 清 実
大同生命保険株式会社三条営業所長
林 茂 久
A I G損害保険株式会社
新潟支店長兼長岡支店長
小 澤 一 郎
アフラック生命保険株式会社
新潟支社長
東 谷 旭

〈関東信越税理士会〉

三条支部長 長 橋 昇
三条支部副支部長 五十嵐 輝 幸
三条支部副支部長 依 田 志 郎

〈商工会議所・商工会〉

三条商工会議所会頭
兼 古 耕 一
加茂商工会議所会頭
木 戸 信 輔
見附商工会会長 三 本 泰 輔
田上町商工会会長 野 澤 幸 司
栄商工会会長 佐 藤 洋 一
下田商工会会長 渡 辺 定 一

公益社団法人移行10周年記念 表彰状・感謝状並びに協力団体受彰者

(順不同・敬称略)

〈特別功労者〉

第五代会長

馬 場 信 彦 (株)野嶋書店

理事

原 田 新一郎 (株)原田商店
渡 辺 徹 シンワ測定(株)
三 本 泰 輔 (株)三本テキスタイル
小 池 俊 木 (有)小池時計店

〈役員功労者〉

元副会長

桐 生 正 輝 (株)丸正土木
小 林 弘 昌 (株)小林屋
小野塚 莊 一 (株)小野塚印刷所
梅 田 一 則 (株)中央建設
高 頭 八 郎 (株)里味
野 澤 幸 司 (株)ホテル小柳

監事

佐 藤 敏 夫 (株)鴨川
山 岡 義 典 サンオート(株)

前理事

高 野 泰 雄 (株)高野製作所
吉 田 英 達 (株)吉田組

前専務理事

関 崎 光 明 (公社)三条法人会

〈永年役員等功労者〉

相談役

田 中 悌 司 (株)田中衡機工業所

副会長

原 山 義 史 原山化成工業(株)
西 巻 昭 修 (株)サカエシステム
刈 屋 哲 嵐北産業(株)
成 田 秀 雄 (株)ナリタ工業

常任理事

外 山 浩 玲 (株)外山精一商店
長 岡 信 治 (株)ナガオカ・リコー
加 藤 一 芳 加藤商事(株)
刈 岡 茂 (株)フチオカ
渡 辺 定 一 (株)朝日土建
中 條 耕太郎 (株)ナカジョウ

理事

加 藤 敏 敦 角利産業(株)

〈協力団体〉

関東信越税理士会三条支部
大同生命保険株式会社新潟支社
A I G損害保険株式会社新潟支店
アフラック生命保険株式会社新潟支社

公益社団法人 移行10周年記念式典

10th Anniversary 



司会 中條耕太郎青年部会長



記念式典



式辞 野崎正明会長



開会の辞 長澤敬一副会長



役員功労者表彰 小野塚莊一氏



永年役員等功労者表彰 西巻昭修氏



謝辞 瀧岡茂氏



祝辞 三条税務署長 栗幅久雄氏



祝辞 新潟県新潟地域振興局長 星 丈志氏
代理 県税部副部長兼三条収税課長 市川敏夫氏



祝辞 三条市長 滝沢亮氏



祝辞 関東信越税理士会三条支部長 長橋昇氏



祝辞 (一社)新潟県法人会連合会会長 永塚重松氏



閉会の辞 原山義史副会長

記念講演会



講師 村尾信尚氏



講師・三条法人会正副会長

公益社団法人移行10周年記念ゴルフ大会

開催日 令和4年10月18日(火)

会場 下田城カントリー倶楽部 参加者 73名

(敬称略)

成績				GROSS	HDCP	NET
優勝	高	井	ト ヨ	(108	38.4	69.6)
準優勝	近	藤	昇	(85	14.4	70.6)
3位	本	間	晃	(103	32.0	71.0)
4位	阿	部	一 郎	(83	11.2	71.8)
5位	若	林	克 正	(80	8.0	72.0)
6位	佐	藤	弘 志	(87	14.4	72.6)
7位	長	岡	信 治	(92	19.2	72.8)
8位	長	谷川	隆 功	(89	16.0	73.0)
9位	田	辺	健 一	(88	14.4	73.6)
10周年記念賞	五	十嵐	宜 夫	(93	19.2	73.8)
レディス優勝	高	井	ト ヨ	(108	38.4	69.6)
シニア優勝	本	間	晃	(103	32.0	71.0)
ベストグロス賞	若	林	克 正	(80	8.0	72.0)
セカンドグロス賞	阿	部	一 郎	(83	11.2	71.8)



優勝・レディス優勝 高井トヨ氏



公益社団法人三条法人会概況

本 会 設 立 (昭和 33 年 4 月)

社団化 (昭和 62 年 6 月)

公益化 (平成 24 年 4 月)

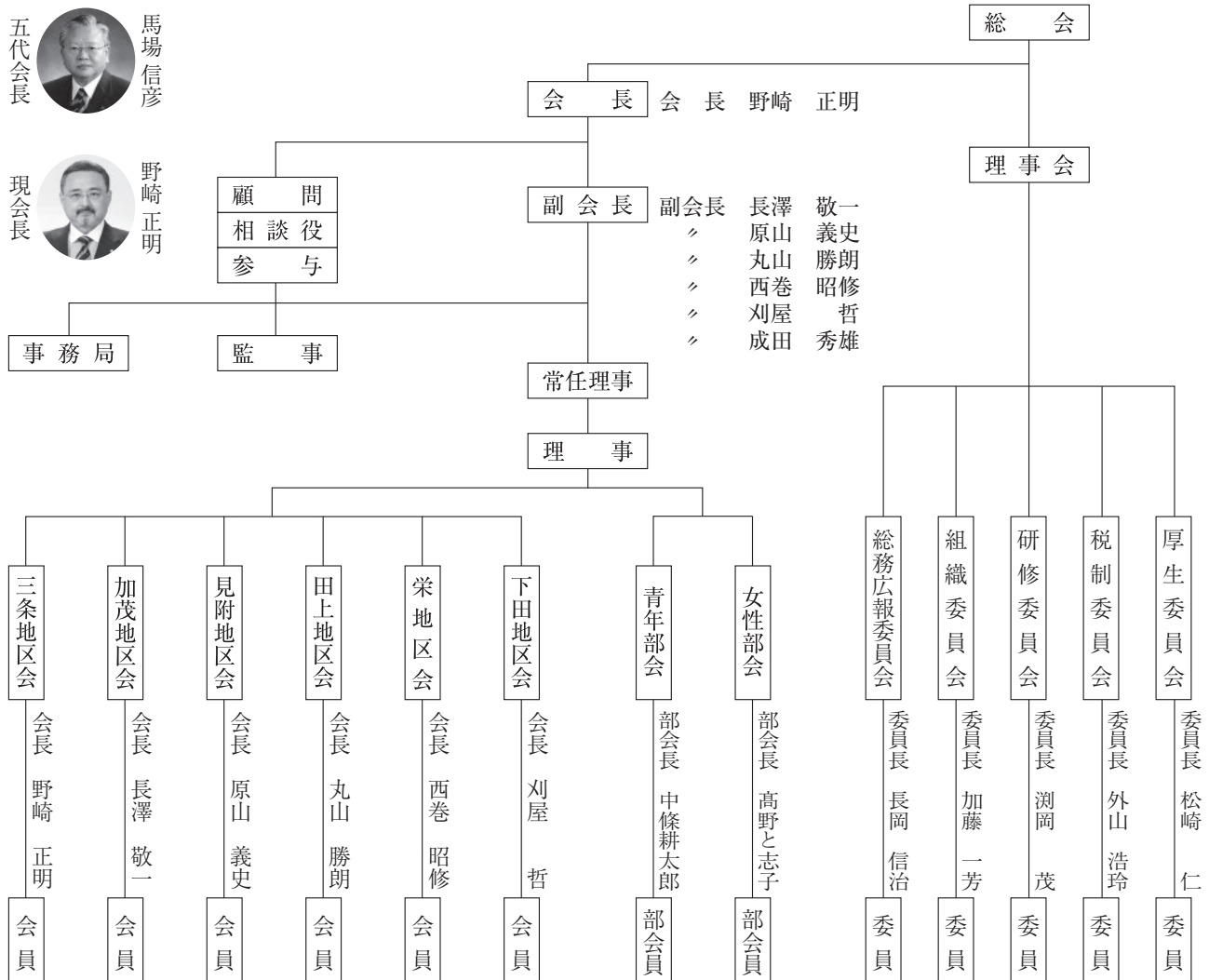
(令和 4 年12月末現在)

所 在 地 ・ 管 轄 地 域	加 入 状 況			事 務 局 構 成
	管内法人数	会 員 数	加 入 率	
新潟県三条市須頃一丁目 20 番地 (三条商工会議所 5F) 三条税務署管内 三条市 (旧栄町・旧下田村) 加茂市・見附市・田上町	3,388 社	1,601 社	47.3%	事務局長 1 人 事務局員 1 人

組 織 の 状 況					
本部役員構成	役 員 数	委 員 会 名	委 員 数	部 会 名	会 員 数
顧問・相談役・参与	17	総務広報委員会	8	青年部会	92
会 長	1	組織委員会	8	女性部会	65
副 会 長	6	研修委員会	7		
常 任 理 事	10	税制委員会	8		
理 事	25	厚生委員会	7		
監 事	3				
合 計	62	合 計	38	合 計	157

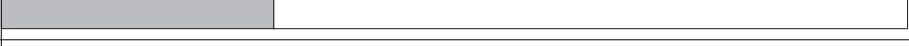
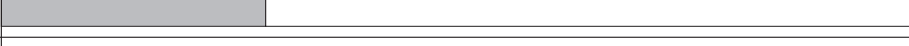
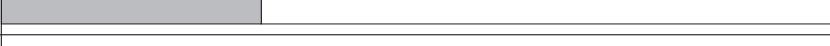
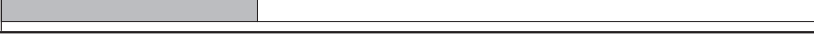
地 区 会		
地 区 名	役 員 数	会 員 数
三条地区会	21	918
加茂地区会	7	230
見附地区会	8	234
田上地区会	3	82
栄地区会	3	77
下田地区会	3	60
合 計	45	1,601

三条法人会組織と役員構成



財政の推移

■ 会費 □ 収入総額

年 度	決算収入総額	内会費収入	会 費 収 入 の 推 移			
			5,000万	10,000万	15,000万	20,000万
24	23,320千円	8,151千円				
25	22,441千円	7,906千円				
26	22,836千円	7,753千円				
27	22,889千円	7,605千円				
28	23,896千円	7,437千円				
29	24,026千円	7,327千円				
30	23,936千円	7,201千円				
元	24,132千円	6,983千円				
2	21,928千円	6,871千円				
3	21,588千円	6,779千円				

会員数の推移(加入率)

区 分	所管法人数	会 員 数	加入率
平成25年3月末	3,500	1,995	57.0%
平成26年3月末	3,579	1,938	54.1%
平成27年3月末	3,534	1,902	53.8%
平成28年3月末	3,525	1,841	52.2%
平成29年3月末	3,517	1,802	51.2%
平成30年3月末	3,502	1,767	50.5%
平成31年3月末	3,513	1,735	49.4%
令和 2年3月末	3,458	1,691	48.9%
令和 3年3月末	3,450	1,658	48.1%
令和 4年3月末	3,404	1,620	47.6%

歴代税務署長・法人会担当統括官及び担当官

(敬称略)

年 度	税 務 署 長	統 括 官	担 当 官
24	瀧 澤 富 夫	高 橋 泰 明	鈴 木 毅
25	樋 山 忠 則	設 楽 友 佳	鈴 木 孝 幸
26	罇 敏 朗	設 楽 友 佳	古 川 信 幸
27	森 田 修	小 出 敏 夫	古 川 信 幸
28	廣 瀬 隆	川 崎 智 久	古 川 信 幸
29	廣 瀬 隆	川 崎 智 久	東 洋 正
30	宇佐田 一 雄	永 吉 義 幸	東 洋 正
元	長谷川 浩 通	永 吉 義 幸	大 澤 正 典
2	佐 藤 毅	藤 田 栄	伊 丹 信 人
3	栗 幅 久 雄	藤 田 栄	伊 丹 信 人

役員名簿

令和5年2月1日現在

(敬称略・順不同)

役職名	氏 名	事 業 所 名	役職名	氏 名	事 業 所 名
会 長 副 会 長	野 崎 正 明	(株)野崎忠五郎商店		三 本 泰 輔	(株)三本テキスタイル
	長 澤 敬 一	笹菊薬品(株)		清 水 辰 雄	(株)マルイ
常 任 理 事	原 山 義 史	原山化成工業(株)	監 事	土 田 和 男	(株)ソチトウ
	丸 山 勝 朗	(株)丸勝		熊 倉 勝 昌	(有)熊倉製作所
	西 巻 昭 修	(株)サカエシステム		伊 東 弘 一	(株)伊東屋
	刈 屋 哲	嵐北産業(株)		佐々木 弘 一	下田自動車(株)
	成 田 秀 雄	(株)ナリタ工業		山 田 貴 之	山田仏壇店
	外 山 浩 玲	(株)外山精一商店		鈴 木 一	(有)鈴文
	長 岡 信 治	(株)ナガオカ・リコー		小 池 俊 木	(有)小池時計店
	加 藤 一 芳	加藤商事(株)		星 野 和 孝	(株)星野工務店
	阿 部 一 郎	阿部精麦(株)		土 田 正 樹	(株)大島電機
	測 岡 茂	(株)フチオカ		佐 藤 敏 夫	(株)鴨川
	塚 野 裕 喜	(株)わか竹		山 岡 義 典	サンオート(株)
	大 竹 賢 一	(有)マルダイ	諮 問 機 関	高 野 康 弘	三条税務署長
	渡 辺 定 一	(株)朝日土建			関東信越税理士会三条支部長
	中 條 耕 太 郎	(株)ナカジョウ			三条商工会議所会頭
	高 野 と 志 子	(株)ひまわり食品			(株)野嶋書店
	松 崎 仁	(株)三條機械製作所			(株)ナリタ工業
	大 野 信 一	(有)角屋			西巻印刷(株)
	大 桃 満	(株)コロナ			マルソー(株)
	加 藤 敏 敦	角利産業(株)			(株)田中衡機工業所
	下 村 啓 治	下村工業(株)			(株)丸正土木
	白 倉 徳 幸	三条信用金庫			(株)小野塚印刷所
	原 田 新 一 郎	(株)原田商店			(株)中央建設
	齋 藤 直 人	シマト工業(株)			(株)里味
	石 井 眞 人	トップ工業(株)			(株)ホテル小柳
	渡 辺 徹	シンワ測定(株)			関東信越税理士会副支部長
	松 永 貞 男	(株)ビップ			関東信越税理士会副支部長
理 事	石 川 友 意	(株)三条ロイヤルホテル	相 談 役	関 根 龍 一	関東信越税理士会副支部長
	中 野 壽 夫	(株)マスカガミ			五十嵐 輝 幸
	永 井 仁	(株)永井仁助商店			依 田 志 郎
	高 橋 宏 明	(株)高橋はかりや			
参 与			参 与	高 野 康 弘	三条税務署長
					関東信越税理士会三条支部長
					三条商工会議所会頭
					(株)野嶋書店
					(株)ナリタ工業
					西巻印刷(株)
					マルソー(株)
					(株)田中衡機工業所
					(株)丸正土木
					(株)小野塚印刷所
					(株)中央建設
					(株)里味
					(株)ホテル小柳
					関東信越税理士会副支部長
					関東信越税理士会副支部長
					関東信越税理士会副支部長

事務局員名簿

令和5年2月1日現在

地区会名	氏 名	地区会名	氏 名
本 会 ・ 三 条 地 区 会	金 子 成 郎	田 上 地 区 会	金 子 隆
加 茂 地 区 会	大 橋 誠	栄 地 区 会	田 中 朋 広
見 附 地 区 会	小 出 直 樹	下 田 地 区 会	川 上 利 男
見 附 地 区 会	山 田 晃 子	本 会	土 田 涼 子

10年のあゆみ

10th Anniversary

平成 23 年度

- 11月 11日 臨時総会 公益社団法人移行決議
 12月 9日 公益社団法人移行認定申請
 3月 21日 公益社団法人移行認定



末延吉正氏



浅川博忠氏



与良正男氏

平成 24 年度

- 5月 29日 第1回定時総会記念講演
 政治ジャーナリスト 末延吉正氏
 2月 8日 新春講演会並びに賀詞交歓会
 政治経済評論家 板垣英憲氏

平成 25 年度

- 6月 14日 第2回定時総会記念講演
 経済アナリスト 田嶋智太郎氏
 2月 7日 新春講演会並びに賀詞交歓会 政治評論家 浅川博忠氏



田中一弘氏



板垣英憲氏

平成 26 年度

- 6月 13日 第3回定時総会記念講演 経済ジャーナリスト 須田慎一郎氏
 2月 6日 新春講演会並びに賀詞交歓会 毎日新聞論説委員 与良正男氏



元三条税務署長 中田和幸氏



田嶋智太郎氏

平成 27 年度

- 6月 11日 第4回定時総会記念講演
 一橋大学大学院商学部研究科教授 中田一弘氏
 2月 4日 新春講演会並びに賀詞交歓会 政治経済評論家 板垣英憲氏

平成 28 年度

- 6月 10日 第5回定時総会記念講演
 国税庁長官官房人事課課長補佐 中田和幸氏
 2月 2日 新春講演会並びに賀詞交歓会 経済アナリスト 田嶋智太郎氏



元三条税務署長 米澤友宏氏



川村晃司氏

平成 29 年度

- 6月 7日 第6回定時総会記念講演
 日本郵便(株)代表取締役副社長兼執行役員上級副社長 米澤友宏氏
 2月 9日 新春講演会並びに賀詞交歓会
 テレビ朝日コメンテーター 川村晃司氏

平成 30 年度

- 6月 8日 第7回定時総会記念講演
 政治アナリスト 伊藤惇夫氏
 2月 8日 新春講演会並びに賀詞交歓会 (株)経世論研究所所長 三橋貴明氏



伊藤惇夫氏

令和元年度

- 6月 6日 第8回定時総会記念講演
 前鳥取県知事・元総務大臣・早稲田大学公共経営大学院教授 片山善博氏
 2月 4日 新春講演会並びに賀詞交歓会 評論家 石 平氏

令和2年度

- 6月 4日 第9回定時総会記念講演
 新型コロナウイルス感染状況の拡大により講演会を中止
 2月 新春講演会並びに賀詞交歓会
 新型コロナウイルス感染状況の拡大により講演会並びに賀詞交歓会を中止



三橋貴明氏

令和3年度

- 6月 3日 第10回定時総会記念講演(リモート開催)
 ジャーナリスト 三神万里子氏
 2月 新春講演会並びに賀詞交歓会
 新型コロナウイルス感染状況の拡大により講演会並びに賀詞交歓会を中止



片山善博氏



石 平氏



法人会の「経営者大型総合保障制度」は1971年に創設されました。
想いをつないで50年。これからも会員のみなさまと共に歩み、
企業保障の大きな傘で会員のみなさまをお守りしてまいります。



 **大同生命保険株式会社**

新潟支社三条営業所/
新潟県三条市林町2-1-24
TEL 0256-33-3045

 **AIG損害保険株式会社**

新潟支店/
新潟県新潟市中央区上大川前通6番町1214-2 大同生命新潟ビル
TEL 025-223-6231